

都賀地域会議だより

第10号
平成29年
11月

平成30年度実施分 地域予算事業計画書を提出

10月14日に栃木市総合運動公園サブアリーナで開催された地域自治交流会において、各地域会議から市長へ地域予算事業計画書が提出されました。

27年度から始まった新たな地域自治制度により、栃木市内8地域に、それぞれ地域会議が設置されています。



市長に事業計画書を提出する山田副会長

地域予算提案制度は、地域会議の重要な役割の一つで、地域会議により集約された各地域の意見を市の予算に的確に反映させることで地域課題を効率的に解決する仕組みです。各地域会議はそれぞれの地域課題や活性化策について意見を集約した後、事業所管課と協議をしながら事業計画書を作成しました。市長は地域会議から提出された事業計画書を予算案に反映し、議会の議決を経て、30年度に事業が実施されます。

都賀地域会議が提案した事業の概要は、下記のとおりです。各地域の提案は2ページに掲載します。

また、昨年度都賀地域会議が提案し、今年度実施された「つがの里活性化事業」と「都賀子育て支援事業」について、3ページでご紹介します。

番号	事業名	○目的 ●事業概要	担当課	概算事業費(千円)
1	つがの里 活性化事業 【継続】	○公園内の環境を充実させ、年間を通した誘客を図り更なる賑わいを創出する。 ●ハスの古根除去や株分け、土壌改良等を実施し、ハスの再生を図る。 ●老朽化したハス池内の休憩所の屋根を塗装し、景観の向上を図る。	建設水道部 公園緑地課	1,491
2	地域活動支援事業	○備品を整備することで利便性と安全性を高め地域活性化につなげる。 ●屋外イベントでも使用できる机とイスを購入し、住民が各種イベント等地域活動に活用する。	生涯学習部 公民館課	807
3	交通安全啓発事業	○道路を横断する際の子どもの安全確保と地域の交通安全に対する意識の向上を図る。 ●丈夫な素材でできた横断旗を購入し、横断歩道付近に設置する。 ●交通安全啓発チラシを配布する。	生活環境部 都賀市民生活課	482

地域自治交流会を開催

10月14日に栃木市総合運動公園サブアリーナで開催された地域自治交流会において、各地域会議から市長へ提出された地域予算事業計画書の内容は、下の表のとおりです。

計画書の提出後は研修会が行われ、栃木市特別顧問で栃木市地域包括ケア推進会議委員長の大友崇義氏に「新しい地域共生社会づくりの課題と展望」についてのお話をいただきました。

まちづくりの概念はとも広いものですが、大友氏によれば、それぞれの自治体で、どのようにすれば生涯安心して暮らせるかということを考えていくのがまちづくりの大きな意味の一つであるとのことでした。



大友崇義氏



熱心に話を聴く参加者

栃木市には、自治基本条例と地域支え合い活動推進条例があり、この2つをリンクさせていくことがこれからの大きなポイントになってきます。こういった条例のある自治体はまだ数が少なく、先進地といえます。

社会福祉の観点からのまちづくりについてお話を伺い、皆が幸せに暮らしていけるまちづくりについて改めて考えることのできた貴重な時間となりました。

各地域会議の地域予算事業内容

地域会議名	内容	地域会議名	内容
栃木中央	1 公園遊具整備事業 2 観光案内誘導サイン整備事業 3 栃木駅北誘導サイン整備事業 4 栃木中央地域交通事故防止対策事業	藤岡	1 渡良瀬遊水地案内看板掲出事業 2 観光案内看板整備事業 3 藤岡渡良瀬運動公園憩いの場設置事業 4 わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業
	栃木東部		1 大塚運動広場整備事業
栃木西部	1 幟旗（のぼりはた）設置事業 2 栃木西部地域交通事故防止対策事業 3 まちづくり塾の開催 4 栃木西部地域観光コースの設定	都賀	1 つがの里活性化事業 2 地域活動支援事業 3 交通安全啓発事業
	大平	1 大平地域交通事故防止対策事業 2 大平運動公園健康づくり促進事業 3 林道西山田線アジサイ保全事業 4 晃石山ハイキングポイント整備事業 5 地域活動支援事業	西方
			岩舟

つがの里活性化事業実施報告

平成29年度つがの里活性化事業として、ファミリパークにガーデンベンチテーブルが6台設置されました。複合遊具やザイルタワーのそばに設置されており、ベンチに座って、遊ぶ子どもたちを見守ることもできます。また、テーブルがあるのでお弁当などを食べる際にも便利で、角度の調節できる大きなパラソルも立ててあります。休憩やピクニックに、ぜひご利用ください。



パラソル付きのガーデンベンチ・テーブル



珍しい白のリコリスも

また、昨年10月にファミリパークの花壇に植えた紅白のリコリス（彼岸花の仲間）が9月中旬に花を咲かせ、花の少ない時期のつがの里に彩りを添えました。



真っ赤なリコリス

8月22日と24日に学童保育においてもの作り教室が開催されました。これは、昨年に引き続き行われた都賀地域予算提案事業の「都賀子育て支援事業（子育て支援課担当）」です。

合戦場小と赤津小では日立栃木理科クラブの協力による紙トンボや紙飛行機、紙コップ

プUFOづくり、家中小では、石本俊光さんのご協力による身近な草や紙を使った遊びや、とち介の木札ネットワークスづくりなどを行いました。



げんきっこ学童保育（合戦場小）

学童保育「もの作り教室」開催

子どもたちは、ボランティアの方々の支援を受けながら夏休みの思い出となるものづくりや遊びに夢中になって挑戦していました。



さくらんぼ学童保育（家中小）



キッズ学童保育（赤津小）

平成29年度栃木市総合防災訓練を実施!

10月15日、都賀市民運動場を会場に平成29年度栃木市総合防災訓練が行われました。今年度は、都賀地域がメイン会場であり、都賀市民運動場周辺の5つの自治会（中新田、橋本、原宿上、原宿下、桜内）にご協力いただき避難訓練を実施しました。

宇都宮市を震源とした大規模な地震が発生したと想定し、各自治会の方々がそれぞれの自治会の集合場所から徒歩で避難場所である都賀市民運動場に避難しました。



雨の中の避難訓練

同時に避難行動要支援者（けが人）と一緒に避難していることも想定されている上、雨の中の訓練となり、通常行う避難訓練よりも難しいものであったと思います。しかし、自治会の方々のご協力により無事最後まで行うことができました。

避難訓練の他にも栃木消防署員による倒壊家屋からの救出・救助訓練や消防団員による出動・消火訓練、消防団女性分団等による応急救護訓練、市職員による避難所設置訓練や広報訓練、災害時応援協定による物資搬送訓練、さらに自衛隊及び日本赤十字社都賀支部による炊き出し訓練等多くの訓練を実施しました。

倒壊家屋からの救助訓練では、特殊なドリルが使用され、本番さながらの緊張感でした。

また、炊き出し訓練では、自衛隊の方々がカレーを、日本赤十字社都賀支部の方々が白飯を用意してください、防災訓練参加者で美味しくいただきました。

鈴木俊美市長、中島克則栃木市議会副議長の挨拶を最後に平成29年度栃木市総合防災訓練は終了しました。

来年度も都賀地域内において防災訓練が実施される予定です。防災に対する意識がより高まるよう、皆様是非ご参加ください。



倒壊家屋からの救出・救助訓練

都賀地域会議だより 第10号

平成29年11月20日発行

発行：都賀地域まちづくりセンター
(都賀地域づくり推進課内)

〒328-0192 栃木市都賀町家中5982-1

電話：0282-29-1100

FAX:0282-28-0169

E-mail:t-chiiki@city.tochigi.lg.jp



炊き出し訓練